

札幌市立高校の教育改革が目指す姿

「札幌市教育振興基本計画」が掲げる札幌市の教育が目指す人間像である「自立した札幌人」、生徒や保護者等のニーズ及び社会情勢の変化に対応していく視点、これまで実施してきた市立高校教育改革の取組の成果や課題などを踏まえ、**市立高校の教育改革が目指す生徒像**、そして目指す生徒像を育てていく市立高校のあるべき理想の形として、**市立高校の将来像**を次のとおり掲げています。

目指す生徒像

- 夢や希望の実現に向かって、主体的に学び、探究する生徒
- 個性や多様性への寛容さを持ち、他者と協働し、新しい価値を創造する生徒
- 積極的に社会と関わり貢献する生徒

主体的に学び、探究し、生涯にわたって学び続けることができる生徒を育てていきます。

互いの個性や多様性を認め合う寛容さを持って、他者との関わりの中で、知識を活用し、協働して新たな価値を生み出していくことができる生徒を育てていきます。

積極的に社会と関わり、様々な課題を自らの問題として考え、より良い社会を築くことに貢献していくことができる生徒を育てていきます。

市立高校の将来像

- 生徒の主体的で探究的な学びを促す、魅力ある学びの場
- 様々な差異を超えて、多様な生徒が共に学び、支え合い、成長することができる学びの場
- 地域、企業など社会との関わりを通して成長できる、社会に開かれた学びの場

多様な教育プログラムを提供するなどにより、学びの選択の幅を広げ、生徒の主体的で探究的な学びを引き出すことができる学校づくりを進めます。

互いの個性や多様性を認め合う寛容さと他者との協働性を育む学校づくりを進めます。

地域や企業、大学等の教育機関との連携・協働による教育活動を通して、生徒の主体的な地域貢献への意識を醸成し、自ら進んで地域や社会を支えていく生徒を育む、社会に開かれた学校づくりを進めます。

新設校のイメージ

市立札幌藻岩高等学校

- 開校年月 昭和48年(1973年)4月
- 学科・1学年の定員 全日制普通科・240人
- スクールミッション

- ・自己の未来を思い描き、自らの選択と決定による主体的かつ意欲的な学びを実現し、持続可能な社会の実現を目指して行動できる人物を育成する学びの場
- ・地域と連携・協働した探究的な学びや体験を通じて、未知なる状況から課題を発見し、解決する力を磨くとともに、未来に向けた新たな価値を共創することのできる学びの場

市立札幌啓北商業高等学校

- 開校年月 昭和16年(1941年)4月
- 学科・1学年の定員 全日制未来商学科・240人
- スクールミッション

- ・商業高校での「学び」を通して、マネジメント能力を身に付け、多様な社会の中で、自ら新たな価値を創造できる人材を育成する学びの場
- ・学校と地域でつくる学びに主体的・積極的に取り組み、課題を探究しながら仲間と共に歩み成長できる人物を育成する学びの場
- ・札幌の地域資源を活用し、持続可能な地域・社会の発展にビジネスの視点から貢献できる人材を育成する学びの場

※両校の学びのイメージについては別紙2, 3参照

地域の課題解決をテーマにした「南区探究MSP」の実施

北大と連携し、地域の環境課題に取り組む環境教育の実践

文武両道の精神のもと活発な部活動

2校の伝統と実績を発展的に継承

南区からの進学率が60%以上の地域に根差した高校

市立高校で最も長い歴史(83年に創立80周年)で培われた伝統

SPH※による「観光」「MICE」「国際交流」「地域ビジネス」「起業家教育」の実践

新設校(令和9年度開校)

普通科

地域課題の解決等を通じた学習を体系的に実施するためのカリキュラムを構築し、地域ならではの新しい価値を創造する人材を育成

2学科併置の強みを活かした教育内容や両校の取組を発展させた地域との連携・協働の強化等により、本市の持続可能な発展に主体的に貢献する人材の育成等を目指す。

商業科

地域の産業界等との連携・協働による実践的な職業教育を推進し、地域に求められる人材を育成

高等教育機関

市立小中学校

町内会
地域住民

地域企業・産業界

市役所
関係部局等

地域NPO・
社会教育機関

地域との連携・協働の強化

※文部科学省の研究開発事業「SPH」による「観光」「MICE」「国際交流」「地域ビジネス」「起業家教育」の実践



市立札幌藻岩高等学校のめざす新しい学校づくり

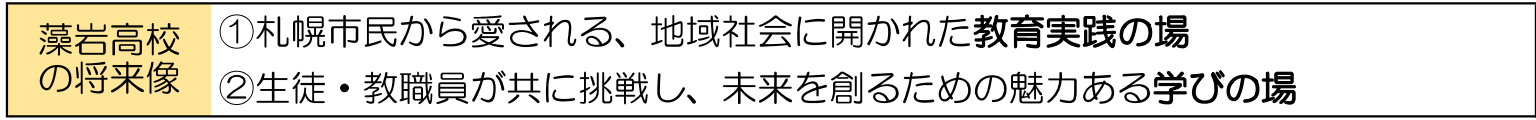
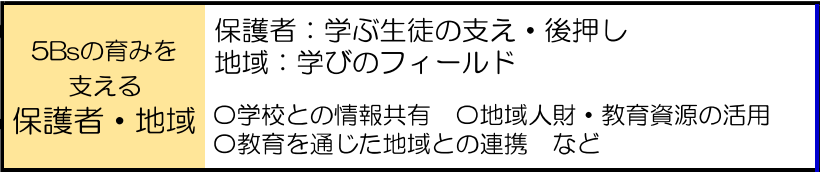
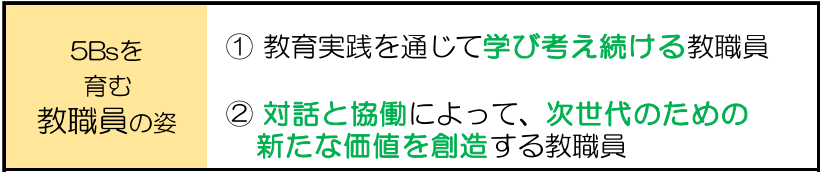
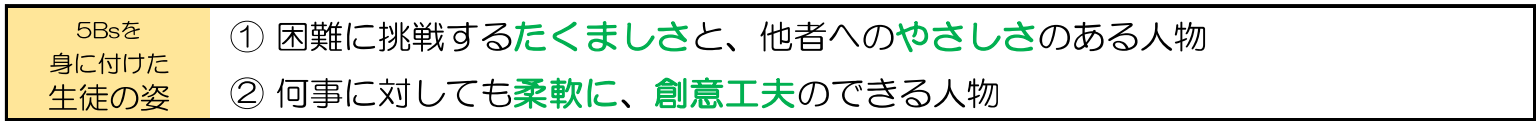
Sapporo Moiwa High School Tomorrow Project 2021

これからの時代を生き抜く 「たけたかく」の精神 ～ 未来に向けた新たな価値を創造・共創する人物 ～

緑深き藻岩山の麓に開校してもうすぐ半世紀。校歌の一節である「たけたかく」は、開校当初からも現在も、未来も、生徒が自主的で活発な様子を示しています。藻岩高校は、これまでも、これからも、札幌市立の高等学校として、**未来に向けた新たな価値を創造・共創する人物**を育成していきます。

これからの社会で「たけたかく」生きるための「5つの力」 - "MOIWA 5Bs"

社会のあらゆるレベルでグローバル化・多様化の中にあっても、「たけたかく」生きていくために、藻岩高校での学びを通して身に付ける「5つの力」を定義しました。高校3年間の学びを通して、5つの力をバランスよく身に付けた人物（MOIWA Five Bs）になることを目指します。



札幌市立高校教育改革ビジョン

目指す生徒像

- 夢や希望の実現に向かって、主体的に学び、探究する生徒
- 個性や多様性への寛容さを持ち、他者と協働し、新しい価値を創造する生徒
- 積極的に社会と関わり貢献する生徒

市立高校の将来像

- 生徒の主体的で探究的な学びを促す、魅力ある学びの場
- 様々な差異を越えて、多様な生徒が共に学び、支え合い、成長することができる学びの場
- 地域、企業など社会との関わりを通して成長できる、社会に開かれた学びの場

本校では札幌の未来を担う人材の育成を使命とし、以下の『スクール・ミッション』及び『スクール・ポリシー』をもとに、教育に取り組みます。

【スクール・ミッション】 テーマ：『札幌の未来を啓（ひら）く人』

- 1 商業高校での「学び」を通して、マネジメント能力を身に付け、多様な社会の中で、自ら新たな価値を創造できる人材を育成する学びの場
- 2 学校と地域でつくる学びと主体的・積極的に取り組み、課題を探究しながら仲間と共に歩み成長できる人物を育成する学びの場
- 3 札幌の地域資源を活用し、持続可能な地域・社会の発展にビジネスの視点から貢献できる人材を育成する学びの場

【グラジュエーション・ポリシー（概念図）】：育成を目指す資質・能力に関する方針



【カリキュラム・ポリシー】：教育課程編成及び実施に関する方針

- 1 基礎・基本を重視するとともに、実践的知識・技能の習得や体験的な学習、ICTの活用を通して、主体的に学ぶ態度と思考力・判断力を持つ生徒を育てる。
- 2 履修学年による学習段階をふまえた商業の科目を系列化し、ふるさと札幌に視点を据えた課題を探究する学習を通して、未来のビジネスや社会を創造し、発信できる生徒を育てる。
- 3 豊富な英語(外国語)科目や、商業科の「課題研究」をはじめとした科目において、様々な課題を他者と協働しながら自ら探究する「啓北の学び」を通して、多様な文化や価値観を広く受け入れ、自己と他を尊重できる生徒を育てる。
- 4 学校行事、HR活動、進路探究、生徒会活動、部活動などを通して、困難な問題にも粘り強く挑戦し、自分の未来を切り啓く生徒を育てる。

【アドミッション・ポリシー】：入学者の受け入れに関する方針

- 下記のいずれかに該当する生徒を希望する。
- 1 未来商学科のコースに興味・関心があり、進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む生徒。
 - 2 部活動や生徒会活動に取り組んでおり、学業との両立を図りながらそれらを継続する意志のある生徒。

啓北商業公式キャラクター

「えんたくん」



啓北から発信する未来の学び

本校では、平成29年度より3年間、文部科学省の研究開発事業「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)」の指定を受け、全国に先駆けて多くの先進的な学びを実施しました。さらに、「ユネスコスクール」の取組や「地域を題材とした学び」を含め、啓北商業高校は「札幌の未来を啓く人」のための学びを継続します。



市立札幌啓北商業高等学校 未来商学科 新しい学びの実践構想図

『 マネジメント能力を身に付けた札幌の未来を担う人材の育成 ～ 札幌の未来を啓く人 』



何を学ぶか

1年	触れて調べて学ぶこと 「知って身に付ける」 ビジネス基礎
2年	体験を通し 「考えて行動する」 マーケティング
3年	新たな価値を創り出し 「使って生かす」 課題研究・総合実践

札幌の未来を担う人材が身に付けるべき「マネジメント」能力

ヒト × モノ × カネ × 情報 = 新しい価値

未来を先取る“知”を身に付ける学び～「啓北スタイル」

知識の獲得 | ディスカッション | プレゼンテーション

どのように学ぶか

体験学習やアクティブラーニング等の新たな学び方で授業をします

様々な体験を通じ「主体的に学び」、「対話的に学び」、「深い学び」ができる教育プログラムを実施します。

未来を見通し、未来につながる学習をします

新しい学びを通じて、未来のビジネスを創造する楽しさや喜びを体験することができます。

【スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業の学び】

【観光】

札幌の新たな魅力を伝える観光プランの作成(2年)・観光ビジネスについて学ぶ専門科目(3年)

【マネジメント】

学んだ知識や人とのつながりから経営資源を自らマネジメントして行うビジネスの創造と展開(3年)

【MICE】

最新の情報収集やホテル見学を通じて顧客満足やホスピタリティーについて考えるバス研修(1年)

【起業家教育】

クラウドファンディングの手法を使った起業のためのビジネスアイデア作成実習(2年)

【地域ビジネス】

アイデア創出技法を身に付けるためスポーツを通じて行うイベント案の作成(1年)

【ユネスコスクールの学び(国際交流)】

- 異文化・国際情勢・外文問題を学ぶ『外務省高校講座』
- 持続可能な開発目標(SDGs)についての体験型ワークショップ
- アメリカのソーシャルビジネス(ファッション・エネルギー分野)に携わる方とのオンライン交流
- 姉妹都市ポルトランドの高校との国際交流

【地域を題材にした学び】

- 札幌歌石を利用した商品開発実習
- さっぽろまなびまくり社「教育×まちづくり」におけるイベント企画への参加
- 地元「石山」における魅力発掘のためのコンテスト参加
- 地元のイベント『石山キャンドルナイト』でのクラウドファンディングを用いたイベント企画